

埼玉県生産性本部では、公開研修プログラムに加え、企業内（社内）研修として教育プログラムの企画・講師派遣を承っております。公開講座の階層別研修や職能・課題別研修の各プログラムをベースにしたカリキュラムから、個々の企業ニーズに応じたカリキュラム編成により、研修目的、参加者の階層などに応じた研修を実施しております。

また、日本生産性本部（東京）と連携し、埼玉県内企業の人材育成や生産性向上課題へのコンサルティング等のご相談をお受けしております。

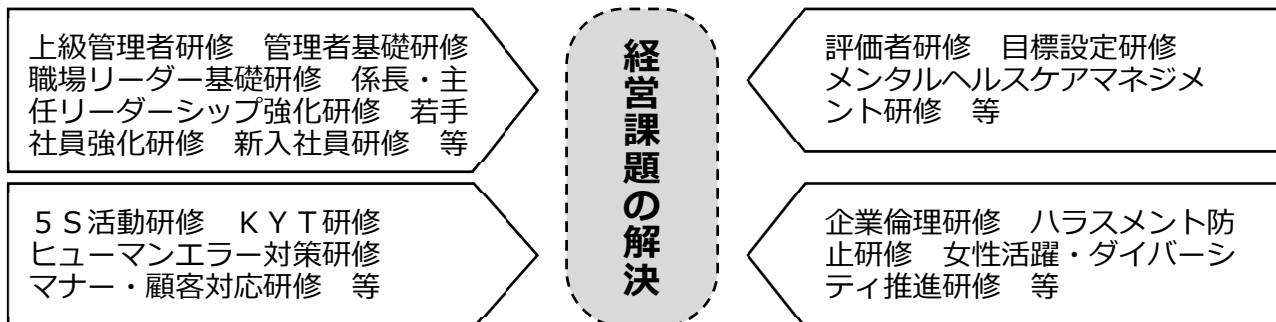
■企業内（社内）研修と公開（社外）研修の活用方法

研修には、緊急性の高い課題を解決するために行う研修、昇進・昇格に合わせて立場・役割を確認する制度的研修、職務遂行に必要な知識・技術を習得する研修など、目的やニーズに応じて多様な内容と運営方法が考えられます。どのような研修を企画・実施する際にも、社員に対する動機づけと成果を考慮することが必要であり、そのためには研修の全体像を示しながら、計画的・継続的に研修を行うことが重要になります。

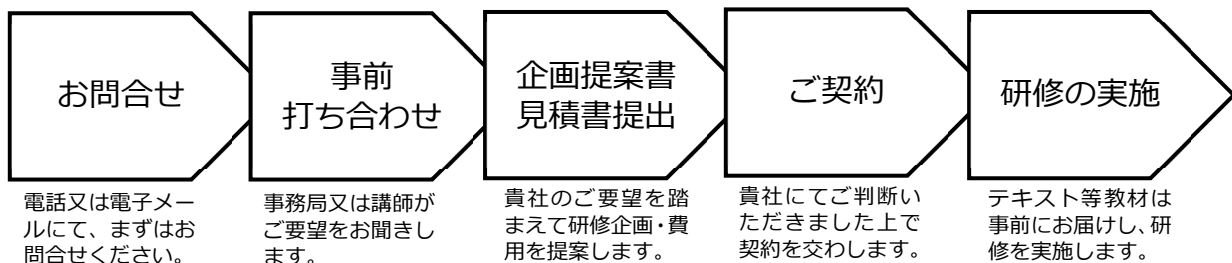
社内実施の研修は、自社のニーズに合致した内容で実施することができます。公開型研修では、異業種交流により新しい発想を得る機会としてのメリットがあります。人員規模による費用面も検討され、社内独自で実施するケースと社外の公開講座を活用するケースにわけて、バランスよく組み合わせることが研修成果を高めるうえで重要です。

併せて、社員のキャリア開発、自己啓発支援には通信講座（ご参照：24-25 頁）の活用を奨めます。

■生産性企業内教育プログラム・研修テーマ（例）



■受付から研修実施までのプロセス



※お問合せから研修実施までの期間は3ヶ月以上を想定ください。なお、緊急の場合はご相談ください。  
※初回相談、見積書作成までは無料です。

お問合せ先

埼玉県生産性本部 事務局

TEL:048-762-7884 <http://www.spc-net.gr.jp>